

研究所 復活！ - 西日本防災システム

2013 09 25

9月24日サンパウロ市内の**ブタンタン研究所**が3年4か月間の休館期間の後、火災から復活、再オープンされたようです。

サンパウロ州が管轄するこの研究所は、**2010年5月**に発生した電気系統の故障による**火災**で、過去120年間にわたって収集した貴重な標本**53万5000**点を焼失してしまいました。これはこの研究所全標本のうちの**80%**に相当するとされ、その中には世界最大の蛇の標本9万点のうち7万点以上が含まれていたそうです。既に絶滅した種の標本も一部焼失してしまったため、生物学者など関係者の失望はとても大きかったようです。

新しい研究所は**1,600㎡**で、2階建てビル内に入っており、爬虫類、両生類、クモ類、昆虫の標本が、前回のような火災の際の損失を最小限に抑えるため7部屋に分別されて陳列されているそうです。また消火器や放水器のほか、室内から熱と酸素を排出するための装置も備わっているんだそうです。この新ビル建設費用**2億2千万円(44円計算)**のうち約3分の1が火災対策の設備投資に充てられたそうです。

どうか細心の注意をはらって、火の用心を お願い致します。
再出発 おめでとう御座います！！

2010年火災概略 ➡



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ ➡